

第21回 ファインテック ジャパン 専門技術セミナープログラム(2011年)

※敬称略

FTJ-K ファインテック ジャパン 基調講演
4月13日[水] 10:30~13:00

FPD産業を勝ち抜く主要各社のビジネス戦略

コ-スプナー TEKコンサルティング 川西 剛 **サプナー** シャープ(株) 水嶋 繁光

◆**FPD産業の将来展望とSamsungのアプローチ**

Samsung Electronics Co., Ltd.,
LCD R&D Center,
Senior Vice President, Jootae Moon

◆**LG Displayの最新製品およびFPD製造技術の方向性**

LG Display Co., Ltd.,
Head of Manufacturing Technology Center,
Senior Vice President, Cheol-dong Jeong

◆**トータル環境ソリューションを提供するAUO ~全く新しい低炭素ライフの実現をめざして~**

AU Optronics (Suzhou) Corp.,
MD (AUS), Yung-Chuan Chu

◆**新技術でFPD産業を切り拓くシャープのディスプレイ技術戦略**

シャープ(株)
常務執行役員
研究開発本部長 兼 知的財産権本部長 水嶋 繁光

Nano-S ナノインプリント技術フェア 特別講演
4月15日[金] 10:00~12:00

ナノインプリント オプトエレクトロニクスへの挑戦

特別アドバイザー (独) 新エネルギー・産業技術総合開発機構 古室 昌徳

◆**次世代光学素子の製造のためのナノインプリント技術**

北海道大学
電子科学研究所 教授 西井 準治

◆**室温ナノインプリントの光学素子への応用**

兵庫県立大学 高度産業科学技術研究所 教授・所長
ナノインプリント研究開発センター長 松井 真二

◆**ゾルゲルナノインプリント技術を用いた光学素子作製**

日本板硝子(株) 機能性ガラス材料事業部門
研究開発部 グループリーダー 常友 啓司

PE-S プリントドエレクトロニクス フェア 特別講演
4月14日[木] 10:00~12:00

プリントドエレクトロニクスが拓く電子デバイスの未来

特別アドバイザー 大阪大学 産業科学研究所 菅沼 克昭
地方独立行政法人 大阪市立工業研究所 中許 昌美

◆**フレキシブル・アクティブマトリクス有機ELの課題と対応**

Sungkyunkwan University, SKKU Advanced Institute of Nanotechnology (SAINT),
Director SMD OLED Research Center, Chair Professor, Ho Kyoon Chung

◆**有機EL:ディスプレイから照明へ**

山形大学
大学院理工学研究科 教授 城戸 淳二

◆**銀ナノインクから銅ナノインクへのアプローチ ~プリントド・エレクトロニクスへの新たな展開~**

地方独立行政法人 大阪市立工業研究所 理事
中許 昌美

FTJ-1 世界のデジタル放送普及状況とTV市場の最新動向

コ-スプナー シャープ(株) 水嶋 繁光 **サプナー** (株)産業タイムズ社 泉谷 渉

4月13日[水]

13:30 ~ 16:00

◆**地上デジタル放送ISDB-Tの国際普及**
(社)電波産業会 普及戦略委員会 デジタル包装普及活動作業班 議長 渡辺 敏英

◆**デジタル放送の標準化と今後の発展**
日本放送協会 放送技術研究所 副所長 藤沢 秀一

◆**全世界における薄型TV市場動向 ~先進国から新興国へシフトする薄型TV需要~**
ディスプレイサーチ TV市場担当 バイスプレジデント 鳥居 寿一

FTJ-2 画像エレクトロニクスが拓く次世代技術動向

コ-スプナー 仙台高等専門学校 内田 龍男 **サプナー** (株)産業タイムズ社 泉谷 渉

4月14日[木]

9:30 ~ 12:00

◆**ピクセル分解能の壁を越える画像処理技術の展開 ~3Dビジョンからプロジェクトカメラシステムまで~**
東北大学 大学院情報科学研究科 教授 青木 孝文

◆**インタラクティブ機能付プロジェクター等、プロジェクターの最新製品動向、技術動向**
セイコーエプソン(株) 映像機器事業部 VI企画設計部 部長 鈴木 嗣

◆**超高精細映像の現状と、これからの情報社会での映像技術の展望**
元 NHK技術本部ハイビジョン開発室 技師/アスマタステクノロジー(株) 技術顧問 望月 亮

FTJ-3 FPDメーカーの高付加価値戦略を支えるフィルムメーカーの最新技術動向

コ-スプナー 凸版印刷(株) 渡辺 二郎 **サプナー** シャープ(株) 水嶋 繁光

4月15日[金]

13:30 ~ 16:00

◆**LCD用高機能光学フィルムの開発動向**
日東電工(株) オプティカル事業部門 技術開発統括部 第2開発部 第2グループ長 武本 博之

◆**富士フィルムにおけるLCD用表面フィルム技術**
富士フィルム(株) フラットパネルディスプレイ材料研究所 主任研究員 及川 徳樹

◆**LCD用表面処理フィルムの技術動向**
凸版印刷(株) 総合研究所 高機能部材研究室 課長 亀島 久光

FTJ-4 多様化する3D 課題と応用市場

コ-スプナー 東芝モバイルディスプレイ(株) 田窪 米治 **サプナー** パナソニック液晶ディスプレイ(株) 鈴木 茂人

4月15日[金]

9:30 ~ 12:00

◆**ガラスレス3D TVの現状課題と展開**
(株)東芝 ビジュアルプロダクツ社 デジタルAV技師長 伊藤 眞一

◆**パナソニックピエラの3D高画質表示技術の進化**
パナソニックプラズマディスプレイ(株) 開発企画担当 兼 PDPシャーン技術グループマネージャー 笠原 光弘

◆**スマートフォンなど次世代モバイル向け3Dディスプレイの可能性**
(株)NTTDocomo 先進技術研究所 主幹研究員・グループリーダー 堀越 力

FTJ-5 3Dはますます面白く! 本格普及を支える周辺技術の進化

コ-スプナー パナソニック液晶ディスプレイ(株) 鈴木 茂人 **サプナー** 東芝モバイルディスプレイ(株) 田窪 米治

4月15日[金]

13:30 ~ 16:00

◆**3D総論 ~新技術による新しいメディアコンテンツ・ビジネスの近未来~**
3Dコンソーシアム運営事務局 事務局次長 宮澤 篤

◆**FPD用光学フィルムの機能性向上と今後の動向**
日東電工(株) オプティカル事業部門 営業統括部 営業管理部 技術営業部グループ 主任技師 杉野 洋一郎

◆**民生用3Dカメラの技術開発動向**
パナソニック(株) AVCネットワークス社 デジタルイメージング先行開発グループ 主幹技師 矢吹 隆宜

◆**ソニーの創出する3D World ~3D液晶テレビと関連技術~**
ソニー(株) ホームエンタテインメント事業本部 第一事業部 パネル技術部 6課 主任技師 中畑 祐治

FTJ-6 活気に沸くスマートフォン、タブレットPC最前線

コ-スプナー キヤノンアネルバ(株) 早瀬 敏誓 **サプナー** (株)産業タイムズ社 泉谷 渉

4月13日[水]

◆**タブレットPCおよびFPD市場の将来展望**
ディスプレイバンク日本事務所 代表 金 桂煥

◆**auの商品戦略及び先進デバイスの取り組み**
KDDI(株) 商品開発統括本部 au商品開発部長 内藤 幹徳

◆**クラウドメディア『GALAPAGOS』がもたらす情報化社会**
シャープ(株) ネットワークサービス事業推進本部 商品企画チーフ 松本 融

FTJ-7 タッチパネル製造における最新技術

コ-スプナー (株)ブイ・テクノロジー 杉本 重人 **サプナー** コーニングジャパン(株) 三鶯 彰壽

4月14日[木]

◆**タッチパネル向けマスクレス露光技術**
(株)ブイ・テクノロジー 研究開発部 部長 水村 通伸

◆**“タッチパネル+カバーガラス”プロセス・イノベーション!**
(株)FUK 市場開発部 統括課長 原 浩司

◆**タッチデバイスのガラス技術**
コーニングインコーポレイティッド スペシャルティマテリアル部門
コマースナルテクノロジーディレクター ポール・トンプキンス

FTJ-8 急激に市場が拡大するタッチパネル最新技術動向

コ-スプナー コーニングジャパン(株) 三鶯 彰壽 **サプナー** (株)ブイ・テクノロジー 杉本 重人

4月14日[木]

◆**回路・センサー一体型LTPS TFT-LCDの開発動向**
東芝モバイルディスプレイ(株) デバイス開発部 アレイ・駆動技術開発担当 参事 中村 卓

◆**高機能タッチパネルを実現する透明導電膜**
住友スリーエム(株) 電子用接合材料技術部 テクニカルサービス担当 太田 真木

◆**大型FPD対応赤外・超音波方式タッチパネルの最新動向**
ミナトエレクトロニクス(株) タッチパネル事業部 事業部長 湯田 修

FTJ-9 次世代TFTのプロセス技術

コ-スプナー 大日本スクリーン製造(株) 吉野 裕文 **サプナー** (株)アルバック 伊藤 隆生

4月15日[金]

◆**酸化TFT:最近の進展**
東京工業大学 フロンティア研究センター 特任准教授 野村 研二

◆**大型ガラス基板向け、IGZO酸化半導体スパッタリングプロセス**
(株)アルバック 千葉超材料研究所 第1研究部 清田 淳也

◆**最新分光エリブソメトリーを利用したTFT解析技術の紹介**
大日本スクリーン製造(株) FPD機器カンパニー 計測技術課 課長 杉本 克雄

FTJ-11 次世代有機ELの展望

コ-スプナー 山形大学 城戸 淳二 **サプナー** トッキ(株) 津上 晃寿

4月13日[水]

◆**有機ELディスプレイ市場動向 ~スマートフォンの登場で小型有機ELは急展開、大型はどうする~**
アイサプライジャパン(株) 京都オフィス ディスプレイ・ディレクター 増田 淳三

◆**高分子発光材料の最新技術動向とディスプレイ製造に向けた課題と展望について**
住友化学(株) 筑波研究所 グループマネージャー 土田 良彦

◆**次世代大型有機ELディスプレイ基盤技術の開発(グリーンITプロジェクト)**
(独)産業技術総合研究所 光技術研究部門 ディスプレイ技術研究統括 茨木 伸樹

FTJ-12 有機ELディスプレイの最先端テクノロジー

コ-スプナー トッキ(株) 津上 晃寿 **サプナー** 山形大学 城戸 淳二

4月13日[水]

◆**有機ELテレビの最新技術と課題**
LG Display Co., Ltd., Mobile/OLED Business Div.,
OLED Development Center, Research Fellow, James Lee

◆**ディスプレイの進化を支える有機ELディスプレイ技術 ~ソニーの挑戦~**
ソニー(株) ディスプレイデバイス開発部門 応用技術開発部 技術2課 統括課長 古立 学

◆**AUOのAMOLED最新技術動向**
AU Optronics Corp., Advanced Display Mode & Material Research Div.,
Advanced OLED Research Dept., Senior Manager, Chung-Chun Lee

FTJ-13 挑戦を続ける有機EL材料、製造装置の最新動向

コ-スプナー (株)アルバック 伊藤 隆生 **サプナー** ソニー(株) 占部 哲夫

4月14日[木]

◆**有機EL材料の新展開 ~新発光機構~**
九州大学 最先端有機光エレクトロニクス研究センター センター長、教授 安達 千波矢

◆**大型有機ELパネル製造に向けたノズルプリンティング技術**
大日本スクリーン製造(株) FPD機器カンパニー 製品開発部 技術1課 担当課長 鈴木 聡

◆**有機EL封止技術 ~乾燥材封止、薄膜封止、フリット封止、硝子常温接合~**
ランテクニカルサービス(株) 代表取締役 松本 好家

FTJ-14 実用化が見えてきたフレキシブルディスプレイ技術

コ-スプナー ソニー(株) 占部 哲夫 **サプナー** 大日本スクリーン製造(株) 吉野 裕文

4月15日[金]

◆**OTFTバックプレーンの研究から大面積大量生産までの課題と、フレキシブル・ディスプレイにおける応用**
Plastic Logic, Japan Representative Office, Huw Thomas

◆**巻き取り可能な有機TFT駆動有機ELディスプレイ**
ソニー(株) ディスプレイデバイス開発部門 フレキシブルディスプレイ開発部 FD2課 勝原 真央

◆**電子粉流体を用いたフレキシブルカラー電子ペーパー**
(株)ブリヂストン 新事業開発本部 電子ペーパー先行技術開発 ユニットリーダー 櫻井 良

FTJ-15 電子書籍の今後とそれを支える電子ペーパーの技術

コ-スプナー 凸版印刷(株) 渡辺 二郎 **サプナー** コーニングジャパン(株) 三鶯 彰壽

4月15日[金]

◆**電子出版の現在と今後**
凸版印刷(株) 経営企画本部 本部長 桑田 良輔

◆**「紙とインク」から「電子ペーパー」の時代へ**
E-link Corp. アジア地区担当 ジャパン・カントリーマネージャー 土屋 元彦

◆**電子出版ビジネスにおける端末の現在と未来**
(株)電通 電通総研 インサイト・センター テクノロジーイノベーション部 主任研究員 美和 晃

第2回 高機能フィルム展 専門技術セミナープログラム(2011年)

※敬称略

Film-K 基調講演

4月13日[水] 14:00~16:00

世界をリードする高機能フィルムメーカーのグローバル戦略

三菱樹脂の高機能フィルム事業のグローバル戦略



三菱樹脂(株) 常務執行役員
商品開発部門、新規事業部門 所管
山本 巖

三菱樹脂は2015年までの5年間の新中期経営計画を定めた。このなかの成長事業と位置つけた高機能フィルム事業のLCD関連フィルム、Liイオン電池用セパレータ、太陽電池用部材などについてグローバル事業戦略、技術戦略を述べる。

三井化学グループが進める高機能フィルム事業の現況と将来像



三井化学(株) 執行役員
加工品事業本部長
神尾 泰宏

三井化学が中期経営計画で重点事業のひとつに掲げる機能シート・フィルム事業について、製品群や研究開発体制等の現況を概括すると共に、三井化学グループとしての将来に向けての成長戦略の概要を紹介する。

エレクトロニクス関連材料の動向と技術開発戦略



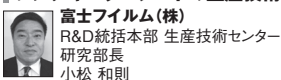
帝人(株)
新事業開発グループ 融合技術研究所 所長
城 尚志

帝人グループは、エレクトロニクス分野において光学フィルム、水蒸気バリアフィルムならびに透明導電性フィルムなど高機能化材料による差別化で事業展開を行ってきた。最近の技術潮流であるフレキシブルプリントエレクトロニクスに対する帝人グループの材料開発戦略について説明する。

日時 Film-1 3D技術を支える高機能フィルムの最新動向

4月14日[木]

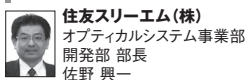
富士フィルムにおける3Dダイレクトプリント用レンチュキュラーシートの生産技術



富士フィルム(株)
R&D統括本部 生産技術センター 研究部長
小松 和則

富士フィルムのデジタル3Dシステム(デジタルカメラ、ビューワー、プリント)の概要を紹介し、3Dプリントに使用している3Dレンチュキュラーシートを安価で大量に生産するための、PETベースを使用した押出ラミネート技術に関して講演する。

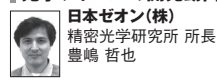
3M光学フィルムによるLCDの裸眼3D化技術



住友スリーエム(株)
オプティカルシステム事業部 開発部 部長
佐野 興一

3Mでは、モバイル用途向け裸眼3D-LCD用の光学フィルムの開発を行っており、指向性バックライト、独自の3Dフィルムおよび高速駆動LCDパネルを使用したフル解像度の裸眼3D-LCD技術について紹介する。

3Dディスプレイに使用される光学フィルムの開発動向



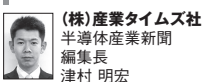
日本ゼオン(株)
精密光学研究所 所長
豊嶋 哲也

2010年は3Dテレビ元年と呼ばれ各社からさまざまな方式の3Dテレビが発売された。本講演では3Dテレビに使用される光学フィルムについて当社の取り組みも交えながら概説する。

Film-2 フレキシブルデバイスの最前線 ~市場動向とフィルム基板への要求~

13:30~16:00

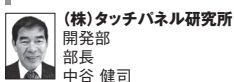
フレキシブルデバイス最前線



(株)産業タイムズ社
半導体産業新聞 編集長
津村 明宏

ディスプレイや太陽電池にフレキシブル化の波が押し寄せている。デバイス各社の取り組みと、ものづくりの変革につながる製造技術、部材の動向を紹介する。

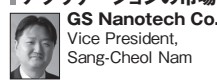
タッチパネルの技術動向とフィルム基板への要求



(株)タッチパネル研究所
開発部 部長
中谷 健司

iPadなどのタブレットPCの拡大で、新しいユーザーインターフェースとしてタッチパネルが広がっている。マルチタッチ機能とパネルの大型化がキーである。これを実現するために必要なフィルム材料も多岐にわたっている。光学特性や電気特性を始めとするタッチパネルに必要な特性を持ったフィルムの動向と課題を紹介する。

薄膜バッテリーと、薄型・フレキシブル系アプリケーションの市場について



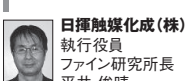
GS Nanotech Co., Ltd.
Vice President,
Sang-Cheol Nam

フレキシブルエレクトロニクス産業が急速な成長を遂げるにつれ、フレキシブル系デバイス駆動する電源の必要性も高まっている。全固体薄膜電池はこれまでのリチウムイオン電池と比べ様々な利点がある。薄型・フレキシブル系アプリケーション市場における薄膜電池の可能性について解説する。

Film-3 フィルムをここまで変える! 機能性材料の最新動向

4月15日[金]

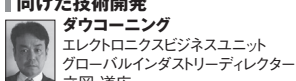
機能性ナノ粒子を用いた光学薄膜の特性と応用について



日揮触媒化成(株)
執行役員
ファイン研究所長
平井 俊晴

反射防止や高透明帯電防止などの高機能性光学フィルムを比較容易に得る手段として、機能性ナノ粒子と樹脂マトリックスからなるナノコンポジット型薄膜を基材上に形成する方法がある。各種のナノ粒子を用いたナノコンポジット型光学薄膜の特性と応用について講演する。

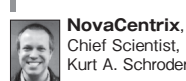
革新的なクリーン表面コーティング材に向けた技術開発



ダウコーニング
エレクトロニクスビジネスユニット
グローバルインダストリーディレクター
立岡 道広

汚れ拭き取り耐久性に優れた基材表面の需要が高まっている。本講演では、優れた汚れ低減性と汚れ拭き取り性を示すPFPEシランの構造と、塗布方法が基材表面の反応にどのような影響を及ぼすかについて講演する。

プリントエレクトロニクスにおける機能性インク材料の最新焼成技術



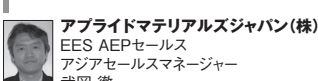
NovaCentrix,
Chief Scientist,
Kurt A. Schroder

キセノンランプを用いた光焼成 (photonic curing) 技術は、基材にダメージを与えずインクだけを選択焼成する次世代技術として注目されている。バイオニアであるNOVA社が最新事例をもとに、プリント材料焼成の将来を展望する。

Film-4 高機能フィルムにおける革新的な製造技術

13:30~16:00

フレキシブルエレクトロニクス向けロール・ツー・ロールスパッタリング装置



アプライドマテリアルズジャパン(株)
EES AEPセールス
アジアセールスマネージャー
武岡 徹

ロール・ツー・ロールコーティング装置は、タッチパネル等様々なフレキシブルエレクトロニクスに広く使用されている。本講では、短いWeb幅のR&D用から、非常にWeb幅の広い量産用まで柔軟に対応するスパッタリング装置を紹介する。

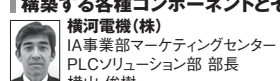
フレキシブル電子デバイスの実用化とロール・ツー・ロール生産



DKN Research LLC,
Managing Director
沼倉 研史

最近実用化が進んでいるさまざまなフレキシブル電子デバイスの技術的なトレンドについて紹介すると同時に、RTR生産の優位性について検討する。

横河電機の高機能フィルム製造プロセス統合ソリューションを構築する各種コンポーネントとその技術



横河電機(株)
IA事業部マーケティングセンター
PLCソリューション部 部長
横山 俊樹

横河電機の高機能フィルム製造プロセス統合ソリューションを構築する各種コンポーネントにおいて、各コンポーネントの特徴を紹介するとともに、その元となる最新の技術も紹介する。

第4回 レーザー加工技術展／第1回 メディカル フォトニクス EXPO 専門技術セミナープログラム (2011年)

Laser-K レーザー加工技術展 基調講演

4月13日[水] 13:00~15:00

レーザー業界のリーディングカンパニーが語る! 各社の事業戦略

様々な領域で活躍する、トルンプ社の最新レーザテクノロジー



トルンプ(株)
レーザ事業部 レーザテクノロジーセンター
センター長
中村 強

レーザは自動車、電子部品、FPDなど様々な製造工程で便利な加工ツールとして年々、多用化されている。高い生産性を実現し、コスト削減に貢献する、トルンプの最新レーザ技術を紹介する。

ミヤチテクノスのレーザビジネス戦略



ミヤチテクノス(株)
代表取締役社長
小宮山 邦彦

レーザ加工の高速・微細化ニーズに対応し、自社開発のファイバレーザを搭載した加工装置を商品化している。本講演では、レーザ加工装置の情報・環境・新エネルギー等の成長分野への戦略や、アジア市場開拓の取り組みを紹介する。

Laser-S レーザー加工技術展 特別講演

4月14日[木] 13:00~15:00

各分野への適用が飛躍的に拡大! レーザ加工の導入事例

重工分野における最新レーザ加工技術の実用化



三菱重工業(株)
技術本部 先進技術研究センター
センター長
石出 孝

当社における原子力、原動機、造船分野への1kW~40kW迄の高出力レーザ加工技術の実用化状況を示すとともに世界での重工分野での高出力レーザ加工技術の開発、適用化状況を紹介します。

自動車業界におけるレーザ加工応用 ~日産の事例と、Audiの事例~



日産自動車(株)
車両生産技術本部 車両技術開発試作部
エキスパートリーダー
森 清和

自動車ボディではレーザ技術の開発により、軽量化、構造合理化やコスト削減などのニーズに対応した多様なレーザ加工の適用が進んでいる。それぞれの技術的な特徴を解説し、Audiと日産自動車での適用事例を紹介する。

製造業におけるレーザ加工導入事例 ~革新的ものづくり技術~



東成エレクトロビーム(株)
代表取締役社長
上野 保

レーザ加工は各種材料の切断や穴あけだけでなく、溶接と表面改質も加わり、自動車、エレクトロニクス、医療、航空・宇宙等広い産業分野で応用が進んでいる。ものづくりの現場から、レーザ加工の実例を紹介する。

Medi-K メディカル フォトニクス EXPO 基調講演

4月13日[水] 10:00~12:00

いのちと産業を支える医工連携・産学連携の最前線

救急医療現場が希求する次世代治療・診断機器



山梨大学医学部
救急集中治療医学講座 教授
松田 兼一

救急医療現場では致死性の症例に対する治療を行うため、使用機器に対する要求水準はかなり高い。しかし、ひとたび有用な機器が開発されれば、その機器の社会貢献度は計り知れないものとなる。本講演が新しい技術・製品開発のヒントになれば幸いである。

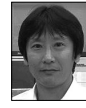
医工連携の現状と課題 ~診断用イメージングシステム開発の経験から~



慶応大学
フロンティアメディカル工学研究開発センター
名誉教授 特任教授
三宅 洋一

医療臨床現場におけるNeedsと工学研究におけるSeedsを連携し新しい医療機器開発を行うことが今広く求められている。演者がこれまで行ってきた分光画像内視鏡や医療トレーニングシステム、生活習慣病診断デバイスなどの開発例を通して医工連携と今後の課題について紹介する。

医療用システム分野における日立のR&D ~産学医連携によるオープンイノベーションの現状と将来~



(株)日立製作所 中央研究所
ライフサイエンス研究センター
メディカルシステム研究部 部長
尾藤 良孝

医療の発展に寄与する装置やシステムの研究開発には、多様な技術に基づくオープンイノベーションが不可欠である。日立の医療用システム分野における研究開発の現状と将来の方向について、産学医連携を含めて概説する。